

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題(2013/2014)

国際会長「全ての世界に出て行こう」アジア会長「未来を始めよう、今すぐに」

西 日 本 区 理 事 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」

中 部 部 長 「長所を活かして生き生きと!」

名古屋クラブ会長 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう。」

1月例会プログラム

(タイム オブ ファースト)

と き:2014年1月14日(火) 6:30 p.m. ~ 8:30 p.m.

ところ: 名古屋 YMCA

司 会 小尾 雅彦君

開会宣言 会 長 川口 恵さん

ワイズソング

1部 1分間スピーチ

2014年を迎えて「年頭所感」

メンメネット全員

2部 名古屋 YMCA の現状と展望

名古屋 YMCA 総主事 中村 隆氏

諸報告

ハッピーバースディ

ドライバースピーチ

五島 八郎君

讃美歌 494

閉会宣言

会 長 川口 恵さん

※ タイムオブファーストです。食事はありません。

第 2 例 会

と き:2014年1月21日 (7:00 p.m. ~ 8:30 p.m. ところ: 名古屋 YMCA

プログラム:2月例会の件他

 会長川口恵
 書記千賀将深谷聡

 副会長飯田和也
 会計塩田保川口恵

ブリテン 久保田 平野 伊左治

新しい年もよろしくお願いします

川口恵

(No803)

皆様のお支えで半年過ぎました。

今年度は、ワイズのすばらしい仲間の卓話を聞きたいと思い、 例会を進めてきました。

2013~2014 1 月 号

小谷メネットのネパールの山の話、四日市クラブ大西コメットのケニア、タンザニアSTEP体験、高槻クラブ森本ワイズのマザーテレサの話、宝塚クラブ石田ワイズのアロハスピリットとフラダンス体験です。ネパールで象に乗って犀から逃げた話、ケニアの子供達の輝く目、マザーテレサの家の話は、見てきたような気分になり、またフラは皆で踊り、楽しく充実した時を過ごせたと思います。卓話をしてくださった講師の方々に感謝いたします。8月のソウルから学生を迎えて日韓交流、11月のチャリティラン、12月のクリスマス例会と行事が続き、多くの方にお力を発揮していただきました。

10月には大切な鈴木武二さんを天国に送り、これまでのお働きに感謝し、11月に大阪クラブ85周年に参加し、戦前戦後の大変なときもワイズを続けられ、1947年には名古屋クラブを設立されたことに感慨深く思いました。また11月末には聖岩クラブ訪問で、聖岩の皆様に暖かくしていただき、先輩方がよい交流を続けられたことに感謝し、今後も信頼と尊敬の念をもって交流を続けていきたいと感じました。

学ぶことの多い半年でした。この機会を与えてくださった、名 古屋クラブの皆様に感謝しています。

新しい年も、皆様の御健康と平安が守られることをお祈りし、ワイズの活動に積極的に参加してくださることを願っています。

12 月クラブ出席			B F		12 月 個 人 出 席					人	. 出	片序	₹	第 一 例 会 (12/14)			
在 籍	26名	12	切手		飯田	\circ	木	本	0	ф	村	\circ		メネット 伊左治 尾関 川本 木本 五島			
第 1 例会	20名				伊左治	\circ	久仍	田	0	西	村	\circ		千賀 西村 平野 長井 コメット 千賀(1) 平野(2)			
メネット	9名		現金		伊藤	0	五	島	0	亚	野	\circ		クリスマスキャロル in J Rセントラルタワーズ2013(12/23)			
第2例会	6名		276312		岩田		小	谷		深	谷			メン 木本、五島、相馬、谷川、中村、中野、河部 小尾			
メネット	0名		기시言士	2010pt	尾関	0	塩	⊞	0	義	井	0		メネット 小尾			
ゲスト・ビジター	名	累計			小尾		千	賀		渡	辺	0		コメット 相馬、小尾 聖岩クラブ訪問(11/30~12/2)			
メーキャップ	名		切手	切手 1605pt	加藤晃		相	馬		<i>"</i> ~	_						
出席率	80.7%	7 5 12	1	8000pt	JII 🗆	0	谷	JII						大阪クラブチャーター 85 週年(11/2)			
														川口 メネット会(12/14) 飯田 伊左治 加藤(邦) 五島 西村			
メネット会	5名				川本		寺	B						加藤(朱) (南山クラブ)			
ゲスト・ビジター	4名	月	累計	9605pt	河部		中	野	0					○第1 ○第2 ◎第1·第2 Mメーキャップ			

■■■ 第1例会レポート ■■■

(名古屋・南山合同クリスマス例会)

と き 2013年12月14日(土) 5:20pm~8:00pm ところ 名古屋中央教会・第一ホテル錦(栄)

クリスマスおめでとうございます。

今まで既に語られているかな、とも思いますが、3人の博士の行動を中心にしてお話しいたします。私の友人の牧師が教会のクリスマスについて語った話に次のような表現がありますので読んでみます。

「東の博士たちが、星に導かれて黄金、乳香、没薬をもっ てはるばるベツレヘムを訪ねて幼子イエスを拝んだというの はクリスチャンでなくても広く知られている話です。ケルン の大聖堂には3人の博士の遺骨が保存されているそうです が、そんなありえないことがまことしやかに言われるのもこ の話の持つ童話的な美しさのせいでしょう。メルヘン的とい うか、牧歌的というか、人々の心を想像に駆り立てるものが あり、多くの美しい話がここから作られてきました。大体、 博士が3人であるとは書かれていないのに、何時の間にか 博士は3人ということになり、それにガスパル、メルキオー ル、バルタザアールという名前までつけられ、その3人は それぞれヨーロッパ人、アジア人、アフリカ人を代表してい る、したがってこの3人によって全世界がイエスにぬかず いていることになるとか、または、この3人は老人、壮年、 青年を代表しているとか、さらには4番目の博士がいたと か(アルタバン)興味深いことが語られてきました。このよ うに読み方によっては実に沢山のことが教えられると思いま す。」童話的な話ですが、この3人の博士の行動について、 更に詳しく考えてみたいと思います。

紀元前 586 年にエルサレムはバビロニアの軍隊によって破壊され、貧しい農民を除いて多くの民(4,600 人)はバビロニア(今のトルコ)に連行されました。やがて何十年か後にバビロンが倒れてイスラエル人は解放されて祖国に戻ってきます。祖国にもどらないでバビロンの地方で生活したイスラエル人もいたといわれています。いずれにしてもイスラエル人がバビロンに囚われていた間に、旧約聖書の教えが伝えられたといわれています。従って、旧約聖書に書かれている教いの約束、やがて神からメシアが送られてくる、そのメシアは単にイスラエルの国を救うのではなく、世界を神の恵みの中につれてゆく、おおきな救いを成し遂げる方であるということが3人の博士たちにも解っていたでありましょう。

博士たちは占星術の発祥の地ペルシャのゾロアスター教の司祭であり、占星術の学者でありましたから、メシアの誕生の時を星が知らせることを占いで知っていたのではないでしょうか。1614年、ドイツの天文学者ケプラー(神学の研究を志したが、天文に変更した学者"ケプラーの法則"占星術の学者でもあった)は紀元前7年におきた、木星と土星が3回接近を繰り返したのがこの星の正体であったと結論

つけていますが、現在では合体して明るく見えたというわけではないことが判っています。

しかし、当時は何か天体に変わった現象があったのではないでしょうか。星はイエスが生まれた時を知らせてはいるが、場所は知らせていないことに注目したいと思います。これは、博士たちがヘロデに「生まれた場所」(2節)を聞いていることでも分かります。これはイエスキリストが私たちに会って下さる、と思うのです。

イエスの誕生を星が知らせたので、博士たちはパビロニア(今のイラク)からベツレヘムを目指して行きます。パビロニアからベツレヘムへの距離は直線では800km位ですが、山岳地帯ですから回り道をしなければなりません。ユーフラテス河に沿って北北西に歩き、ガリラヤ湖の近くで南西に歩いてガリラヤ湖に行き、ここ南下してベツレヘムに行ったと思います。ある人はこの距離は2,000kmもあってラクダで毎日20km歩いたとしても100日はかかったであろうといいます。従って、イエスに博士たちが会ったときはかなり大きくなっておられたでありましょう。

膨大な費用と危険をおかしてまで、何故、博士たちがイエスを拝みに来たのか。ある人はこの博士たちの歩みの中に、聖書の信仰の大切な道筋を見ることが出来るといいます。つまり、私たちがキリストを求めて歩く筋道にそっくり置き換えることが出来るということです。第一に幼子のイエスを自分たちが探している本当の救い主と信じた。第二に救い主を求めて膨大な経費と労力をつぎ込んで必死の旅をした。第三に博士たちが「別の道」(12節)を歩いて帰ったように神の導きを信じて生きる生活へと変えられる。ということであります。クリスマスを自分の生きる在り方を改めて考える時としたいと思う次第です。

「祈り」

恵みと愛とに満ち給う父なる神様。

今日、このようにして名古屋クラブ/南山クラブ合同のクリスマス例会を持つことが出来ますことを感謝いたします。 三人の博士は誠の救い主に出会うことを求めて極めて困難な旅を大胆にいたしました。私たちもそのような情熱をもって本来の目的であります。YMCAの活動のサポートを続けていくことが出来ますように導きの御手をお与え下さい。

(小谷治郎)

■■ 第2例会レポート ■■

と き 2013年12月17日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m. ところ 名古屋 YMCA

- 1. 1月例会(タイムオブファースト)のプログラム確認
- 2. 2月例会 2/11 (火) が祝日のため、例会日変更もや むなし。
- 3. メネット事業・障害者アート展(4月開催予定)についての検討。後日継続審議。

今月の聖句

「実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つし、ご自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律ずくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方をご自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。」

エフェソの信徒への手紙2:14~16

西 村 清

明けましておめでとうございます。今年もまた神様の導き と恵みが豊かにありますようにと祈ります。

年が改まって、今年はどのような一年を送ろうかと思いも新たにして新年を迎えられたことと思います。2013年を振り返ります時、昨年末に、「今年の漢字」に選ばれた「輪」に代表される年であったと多くの人が思われたようです。2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開かれることが決定されました。そのような影響もあったかもしれません。まさに「輪」の祭典だからです。何となくぎくし

クリスマスキャロル in JRセントラルタワーズ2013

12月23日、11回目を迎えたJRタワーズガーデンでのイベント、クリスマスキャロルは114名のサンタ衣装を纏った聖歌隊が訪れた聴衆の皆さんにクリスマスキャロルを聴いていただき、そして一緒にキャロルを歌う楽しいひと時を



聖岩クラブ訪問

11月30日から12月2日の2泊3日間、中野さんと聖岩を訪問し、30日は聖岩クラブ例会に出席させていただきました。柳さんのお嬢さんの教え子の梨花女子大生による伝統楽器演奏は、ビートルズナンバーもあり、親しみ深いものとなりました。翌日は、国立博物館で「半跏思惟像」の美しさと繊細な金細工に目をみはり、Nソウルタワーで市街地を一望、国立国楽院では韓さん、申さんに教えていただき伝統楽器に触れ、柳さん宅で夕陽を眺め、NANTAショーへ。最終日はソウル YMCAへ立ち寄り、聖岩クラブのますますの発展と名古屋とのよき交流が続くよう願い帰国の途につきました。お忙しい中、3日間同行してくださった梁会長、通訳してく

ゃくした世相であり、また国際的にも、特に東アジア、とりわけ中国、韓国との領有権をめぐっての、また歴史認識のずれからくる軋轢が目を引きました。そのことの故に、国内的にも特定秘密保護法案が国会で強行採決されました。あるいは戦争に向かう前触れかもしれません。

一方、南アフリカのネルソン・マンデラが 12 月5日に亡くなり、世界の心ある人々から惜しまれました。彼はアパルトへイト(人種隔離政策)に反対し、若い時代に 27 年間も投獄されながら、その思い、主張を曲げませんでした。しかし解放された後、大統領に選ばれました。白人の徹底的優位であったアパルトへイトから解放された後、大統領になってからも今度は黒人の絶対的優位の政策(復讐の意味もかねて)をとらず、白人、黒人の平等の南アフリカにしようと人種間の融和に尽くしました。その業績によってノーベル賞を受けています。

マンデラさんのような考え方に立つ時、平和が実現されるのではないでしょうか。「目には目を、歯には歯を」では復讐に復讐を重ね、ついに双方が滅びてしまうことになります。これは世界平和、東アジアの平和、あるいは個人の平和にも通じることではないでしょうか。

共有しクリスマスを祝うことが出来ました。毎年続けてきたこのイベントは聖歌隊への参加者も年々賛同者が増えてきたことは回数を重ねてきた成果と言えます。尚、一般公募での参加者からクリスマス献金が毎年10万円以上奉げられていることも知っていただきたいことです。節電中でJRのイルミネーションは今年もありませんでしたが多くの人が集まり、歳末の風物詩の一つになりつつあります、そしてYMCA・ワイズメンの大きなPRにもなります。

このプログラムに当クラブから聖歌隊、会場整理等に奉仕者は 1p の通りです。尚、他クラブからは大勢のメン・メネットに奉仕をしていただきましたが当クラブからの動員が少なかったのは残念でした。 (小尾雅彦)

ださった白さん、李さん、金明中さんをはじめ、暖かく接してくださった聖岩クラブの皆様ありがとうございました。

(川口 恵)





12 月メネット例会報告

と き 2013年12月14日(土) ところ 愛実の会 大地の家

懐かしい古巣の愛実の会と今年もクリスマスをお祝いすることができました。いつも余り言葉を交わすことはなくても、ゆったりと自然体でありのまま私たちを受け入れて下さるメンバーさん、スタッフさんに心から感謝します。

メンのお二人(渡辺、谷川)さんと谷川さんの友人富岡氏を交え、熱いご支援を得て、恒例のバンド演奏で唄い、メネットのフラダンス(らしきもの)、ハイライトは加藤朱美さんの「潮騒のメモリー」。手拍子やタンバリンで盛り上がりすっかり汗ばんでしまいました。

ハヤシライスの豪華メニュー、秋から製作したティッシュケースのカバー、成さんご提供のケーキがテーブルに美しく並んでメンバーの一年の活動を DVD で観ながらゆったりとディナータイムを楽しみました。メンバーさんから、メネットから各々にお手製のプレゼントが交換されました。

1 月メネット会ごあんない

メネット女正月の会

とき: 2014年1月18日(土) 11:30a.m.より ところ: 栄三越9階 東洋軒(052-252-3798) 集合: 11:20a.m.栄三越地下2階花屋奥のエレベー

ターで 9 階へ

新年を祝って、女正月の集い。大正、昭和のレトロ洋食を 頂きながら、和やかで楽しいひとときを過ごしましょう。一 人でも多くのご出席を期待しています。

1月15日(水)までに深谷迄お返事をお願いします。 TEL052-833-1047 (深谷)

島しづ子先生の日く「もう止める、と言ったら来てくださったので、どうぞ来年も来ないで下さい」

私たち、未練がましいのでしょうか。でも、こんな素敵なクリスマスなら神様もお赦し下さるでしょう。来年も「アリ」かも?

皆さん、メリークリスマス!! (西村牧子)

BF ポイント一覧(2013年12月現在)

		11 月	12 月	合計	合計P
1	飯田和也	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	10 10
2	伊左治正文	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
3	伊藤琢哉	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	5 切手 PT	切手 PT	5 5
4	岩田鑛一	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
5	尾関 明	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	150 150
6	小尾雅彦	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	60 60
7	加藤 晃	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
8	川口恵	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
9	川本龍資	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	10 切手 PT	10 10
10	河部 薫	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
		切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
11	木本精之助	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
	L	切手 PT	75 切手 PT	切手 PT	650 650
12	久保田啓	現金 PT	現金 PT	現金 PT	3000
		切手 PT	35 切手 PT	切手 PT	35 3035
13	五島八郎	現金 PT	現金 PT	現金 PT	1000
	L	切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 1000
14	小谷治郎	現金 PT	現金 PT	現金 PT	0
	L	切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 0
15	塩田保	現金 PT	現金 PT	2000 現金 PT	2000
	<u> </u>	切手 PT	切手 PT	切手 PT	0 2000

16	千賀 将	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
17	相馬静香	現金 PT		現金 PT		現金 PT	2000	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	2000
18	谷川修	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
19	寺田仁計	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
20	中野美幸	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
21	中村 隆	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
22	西村 清	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
23	平野実郎	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
24	深谷 聡	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	660	660
25	義井裕子	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT	25	切手 PT		切手 PT	25	25
26	渡辺真悟	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
27	鈴木武二	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
28	長井衣世	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
	L	切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
29	深谷朗子	現金 PT		現金 PT		現金 PT	0	
		切手 PT		切手 PT		切手 PT	0	0
	現金 PT		0		2000		8000	
	切手 PT		140		10		1605	
	月計		140		2010		9605	

かのはっぺっえぞん

メネット

メ ン 1月 1月2日 加藤 邦子さん 30日 久保田美代子さん

特別メネット

6日 木本精之助君

7日 西村 清君

15日 平野 実郎君

1月 3日 深谷 朗子さん

BF

切手 現金

川本 龍資君 10pt 塩田 保君 2000pt

計 2010pt

会計より:会費納入のお願い。